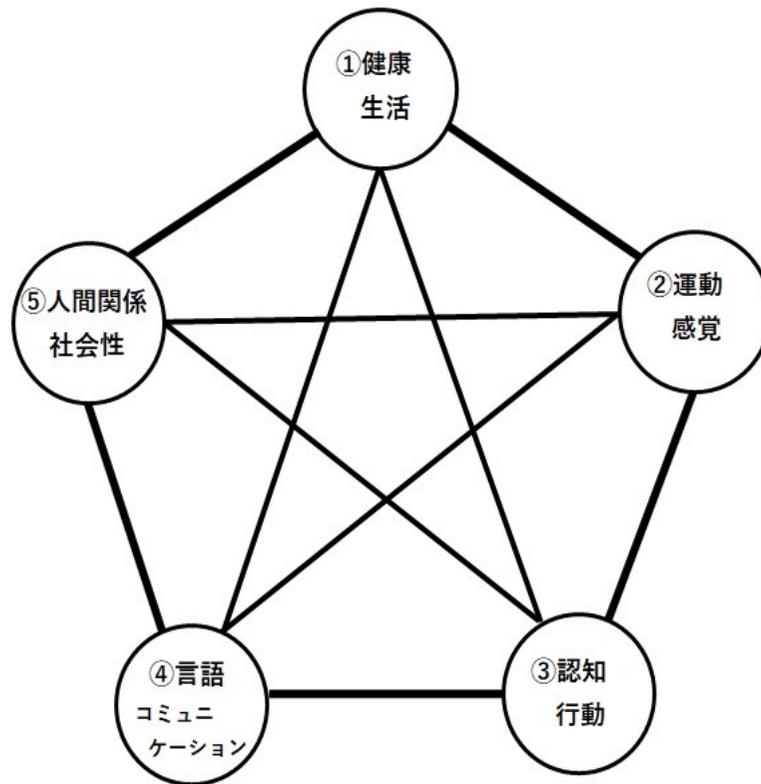


本



人

5領域の関連する項目	主な取組みの一例（これらのことは全員一律に行なうこともあればニーズに応じて個別に行なうこともあります）
①健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・適度に手洗いをしてもらうことで清潔の維持を支援します。 ・定期的な心身状態の把握（登所、退所時に体温測定を行ないます）を行ないます。 ・適切にトイレで排泄できるよう支援します。
②運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスボールを使って姿勢保持の練習をします。
④言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・書字、運筆の練習を支援します。
⑤人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的技能訓練（SST）の技法を用いて、日常必要枝をされる動作やマナーなどを練習、習得できるよう支援します。 ・社会の中での暗黙のルールや振る舞いなどを簡単な文章で示し、ソーシャルスキルの向上を支援します。（ソーシャルストーリー） ・訓練の後に好きな駄菓子をを選んで買う支援を行ないます。 ・イベントに参加してもらい、人との良好な関りやルールを理解して周囲との安定した関係を形成できるように支援します。

支

①健康・生活 ②運動・感覚	・ストレッチなどの軽い運動を行ないます。
①健康・生活 ③認知・行動	・部屋ごとの役割を明確にし、この場所では何をするかを明確にしています。（物理的構造化）
②運動・感覚 ③認知・行動	・アイロンビーズや折り紙など指先を使う遊びを行ないます。 ・気温や状況に合わせた衣類の着脱の支援を行ないます。
②運動・感覚 ④言語・コミュニケーション	・食べ物摂取時に、必要に応じてクッションや補助用具等を使用して姿勢保持を行ったり、必要な物を要求するなど意思の伝達ができるように支援します。
②運動・感覚 ⑤人間関係・社会性	・縄跳び、大縄飛び等、他の人と行なう運動の機会を支援します。
③認知・行動 ④言語・コミュニケーション	・数字や数の概念の理解を支援し、時計をみて行動に移せるようになっていたり、カレンダーなどをみて今日が何日かが解る様になるなど、日常生活に必要なスキル習得ができるように支援します。
③認知・行動 ⑤人間関係・社会性	・ピン差しやマッチング、分類など約200種類ある課題の中から本人の出来る、あるいは少し頑張れば出来る課題などを選んで行なっていくことにより、自尊心が育まれ、また形や色、空間の認知力が育成できるように支援していきます。 ・応用行動分析（ABA）の技法を使うことにより、感覚、認知、行動の偏り等に対して支援を行ないます。 ・何をしたいのかを絵や文字で示し、誤解無く伝わるように支援を行ないます。（視覚的構造化） ・好きな遊びをしても、切り替えて訓練に来てもらえるように支援していきます。 ・調理訓練を工程ごとに写真などを使ったレシピを作成し、これを基に準備から片付けまで児童主体で行なう支援をします。 ・見学などの際は、行動予定を整理したパンフレットを作成し、混乱なく落ち着いて見学できるよう支援します。 ・小集団でのゲームを行ない、社会的行動形成の支援を行ないます。
④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性	・絵カードを交換することでコミュニケーションができるように支援します（PECS） ・会話の流れを視覚的にわかりやすくした手法（コミック会話）を用い、会話の引き出しを増やすことで自信を持って他者と関われるよう支援します。 ・欲しいおもちゃの絵カードを渡してもらおう等の方法で適切に伝えてもらう事でコミュニケーションの練習を行なっていきます。 ・身振り、指さし、手話、筆談など多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。

援

移 行 支 援

・希望に応じて関係機関に情報提供、情報共有を行ないます。

家 族 支 援

・困り事や将来のことなど何でも、相談に応じて適切な支援、アドバイスを行ないます。
・支援計画の説明の機会を面談にて行ないます。（希望者）